

# 主日礼拝

2023年3月5日  
午前10時30分

前奏 「アダムの罪により全て失われ」(J.S.バッハ)

参集 (報告・紹介・予定)

## 招詞

- 12 主は言われる。  
「今こそ、心からわたしに立ち帰れ、  
断食し、泣き悲しんで。  
13 衣を裂くのではなく、  
お前たちの心を引き裂け。」  
あなたたちの神、主に立ち帰れ。  
ヨエル書 2:12,13a (讃美歌 21-30)

## 頌栄 26「グロリア」

グロリア グロリア グロリア ちちとみ子に  
グロリア グロリア グロリア せいなる霊に

## 受難節のリタニー

《受難節第2主日》

司式者：私たちは、弟子たちと同じように無関心で、  
責任を捨てたことがあります。これからは  
もっと責任感を強めてください。

会衆：主よ、私たちをあわれみ導いてください。

司式者：弟子たちが「目を覚ましていなさい」との  
イエスさまの言葉にもかかわらず、居眠りを  
していたことを思いつつ、このろうそくを  
消します。(消火)

## 祈祷

## 献金

## 主の祈り

天にまします我らの父よ、  
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。  
み国を来らせたまえ。  
みこころの天になるごとく  
地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。  
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、  
我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、  
悪より救い出したまえ。  
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの  
なればなり。  
アーメン。

## 聖書 ルカによる福音書 11:14~26

新約(新共同訳) p128~p129

14 イエスは悪霊を追い出しておられたが、それは口を  
利けなくする悪霊であった。悪霊が出て行くと、口の利  
けない人がものを言い始めたので、群衆は驚嘆した。  
15 しかし、中には、「あの男は悪霊の頭ベルゼブルの力  
で悪霊を追い出している」と言う者や、16 イエスを試そ  
うとして、天からのしるしを求める者がいた。17 しかし、  
イエスは彼らの心を見抜いて言われた。「内輪で争えば、  
どんな国でも荒れ果て、家は重なり合って倒れてしまう。  
18 あなたたちは、わたしがベルゼブルの力で悪霊を追  
い出していると言うけれども、サタンが内輪もめすれば、  
どうしてその国は成り立って行くだろうか。19 わたし  
がベルゼブルの力で悪霊を追い出すのなら、あなたたち  
の仲間は何の力で追い出すのか。だから、彼ら自身があ  
なたたちを裁く者となる。20 しかし、わたしが神の指で  
悪霊を追い出しているのであれば、神の国はあなたたち  
のところに来ているのだ。21 強い人が武装して自分の  
屋敷を守っているときには、その持ち物は安全である。  
22 しかし、もっと強い者が襲って来てこの人に勝つと、  
頼みの武具をすべて奪い取り、分捕り品を分配する。  
23 わたしに味方しない者はわたしに敵対し、わたしと  
一緒に集めない者は散らしている。」  
24 「汚れた霊は、人から出て行くと、砂漠をうろつき、  
休む場所を探すが、見つからない。それで、『出て来  
たわが家に戻ろう』と言う。25 そして、戻ってみる  
と、家は掃除をして、整えられていた。26 そこで、出  
かけて行き、自分よりも悪いほかの七つの霊を連れ  
て来て、中に入り込んで、住み着く。そうすると、そ  
の人の後の状態は前よりも悪くなる。」

## 賛美 300 「十字架のもとに」

Beneath the cross of Jesus  
詞：Elizabeth C. Clephane, 1830-1869

ST. CHRISTOPHER  
曲：Frederick C. Maker, 1844-1927

十字架のもとにわれはのがれ、  
おもにおろしてしばしいこう。  
あらしふくときのいわおのかけ、  
あれののなかなるわがかくれが。

- 1 十字架のもとに われは逃れ、  
重荷をおろして しばし憩う。  
あらしふく時の いわおのかけ、  
荒れ野の中なる わが隠れ家。
- 2 十字架の上に われはあおぐ、  
わがため悩める 神のみ子を。  
たえにも貴き 神の愛よ、  
はかりも知られぬ 人の罪よ。
- 3 十字架のかけに われは立ちて、  
み顔のひかりを たえず求めん。  
この世のものみな 消ゆるときも  
くすしく輝く そのひかりを。

## 説教 「悪との戦い」

## 聖餐式

## 賛美 456(1,3,4) 「わが魂を愛するイエスよ」

Jesus, lover of my soul  
詞：Charles Wesley, 1707-1788

MARTYN  
曲：Simeon B. Marsh, 1798-1875

わがたましいを あいする イエス よー、  
なみはさかまき かぜふき あれてー、  
しむばかりのー わが身をまもりー、  
あめのみなどに みちびきたまえー。

- ① わが魂を愛するイエスよ、  
波はさかまき 風ふきあれて、  
沈むばかりの わが身を守り、  
天の潜に みちびきたまえ。
- ② われには他の かくれがあらす。  
ゆきなやむ身を み心にとめ、  
たよるものなき わが魂を  
つばさのかけに やどらせたまえ。
- ③ 主の名によりて すべてをゆだねん。  
罪のこの身を あわれみたまえ。  
弱きをささえ 心いやし、  
恵みとまこと 満ちさせたまえ。
- ④ 主こそ尽きせぬ いのちの泉。  
たえず湧きいで ころころにあられ、  
われをうるおし、 渴きをとどめ、  
とこしえまでも やすきを賜え。

## 派遣

- 司式者 主は言われます。  
「わたしは誰を遣わすべきか。」  
会衆 わたしがここにおります。  
わたしを遣わして下さい。

## 祝祷

## アーメン

アーメン アーメン アーメン

## 後奏 「愛する神にのみ依り頼むものは」(J.S.バッハ)

- 司式 塩冶 みはる  
説教 向井 希夫牧師  
奏楽 高橋 孝子  
助餐 大代、喜多村、要田

※お立ちになるのが困難な方は、

座ったままで礼拝をお守り下さい。

※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。

## 【誕生会のリタニー】

司式者：神さまは、3月生まれの方々に  
誕生日を与えてくださいました。

いのちをくださる神さま、

みんな：ありがとうございます。

司式者：神さまは、生まれてから今日まで、  
この方々の成長を支えてくださいました。

育ててくださる神さま

みんな：ありがとうございます。

司式者：神さまは、どんなときにもいっしょに  
いてくださいます。

守ってくださる神さま

みんな：ありがとうございます。

司式者：神さまからの愛のプレゼント、  
3月生まれの方々の誕生日を  
みんなで喜びお祝いします。

## 祝福のお祈り 牧師